



指定避難所の開設・運営訓練は？
平良木 哲也（日本共産党議員団）



問 指定避難所の担当職員はどのように配置され、これまでどのような訓練をしてきたのか。また、どのように改善していくのか。

答 避難所初動対応職員は、可能な限り当該避難所付近に居住する職員の中から選任しており、毎年、避難者の受入れから案内までの一連の対応を運営訓練として実施している。

問 上越市避難所開設・運営マニュアルには「開設訓練」の記載がない。今回の地震の経験を基に適切に改訂し、実施すべきではないか。

答 今回の地震対応で職員から聞き取った内容を踏まえ、マニュアルを必要により修正するとともに、避難所初動対応職員を対象とした研修・訓練を通じて改めて認識を共有していきたい。

放課後児童クラブの規模や支援員の研修は？

問 過大な児童クラブは適切な管理ができるように規模を見直すべきではないか。

答 適切な管理ができるように、支援員等の人員配置に配慮したい。

問 特別な支援を要する児童への対応に関する研修は十分に行っているか。

答 特別な支援が必要な児童は増加傾向にあり、現場の声として上がってきている。支援員や補助員がより適切な対応ができるよう研修や指導も実施していく。

編集後記

元中学校教師の私は、社会科の授業で「市へ政策提言をしてみよう」という課題を生徒に課したことがあります。まちづくりに自分たちの声が反映されたという成功体験が、将来、地域への関心を持つことに繋がると考えたのです。

市民の皆さん、ぜひ市議会へ皆さんの声を聴かせてください。お待ちしております。

広報広聴委員会 木南和也

次の定例会は

令和6年 6月7日(金)～

- 総括質疑 6月7日(金)
- 委員会 6月10日(月) ～ 13日(木)
- 一般質問 6月14日(金) ～ 19日(水)
- 採決 6月21日(金)

※日程が変更となる場合は、ホームページ等でお知らせします。

次号は、市議会議員改選に合わせ6月25日に臨時号を発行予定です。
新しい議員の顔ぶれや会派の構成などをお知らせします。



第13期上越市議会議員

令和6年2月28日撮影